

スタートアップ・エコシステム形成に向けた支援パッケージ

～コロナを乗り越えて新たな成長軌道へ～

令和2年7月

内閣府 文部科学省 経済産業省

スタートアップ・エコシステム形成に向けた基本方針

- コロナウイルス感染の拡大に伴い、スタートアップ向けのリスクマネー供給の減少、事業展開や研究開発の停滞等、自律的なエコシステム形成に向けたリスクが顕在化。現在、大きな分岐点に。
- スタートアップは、その機動性で、今後の社会変革に対応するイノベーションを牽引するキープレイヤー。
- スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略（2019.6）に基づき、エコシステムの中核となる拠点都市を選定。
- 今後3年間で集中支援期間に → スタートアップ・エコシステム支援パッケージ

スタートアップ・エコシステム支援パッケージ

世界に伍するスタートアップを支える支援体制の構築

- 政府系スタートアップ支援機関の支援プラットフォーム（事業規模約1,200億円） ※拠点都市と連携：集中支援を実施
- 官民ファンドによるリスクマネー供給の強化 等

スタートアップの「創出」

- アントレプレナーシップ*教育の推進
 - ・ 希望する学生すべてが受講できる環境を拠点都市の関連大学で整備
 - ・ 拠点都市の産学官による、起業に向けたより実践的な講座の開設（在学中の起業体験、ベンチャーへのインターン等）
- 創業期のギャップファンド強化 等

スタートアップの「育成」

- SBIR制度改革による成長支援
 - 各省庁が連携し、研究開発の初期段階からの連続的支援と公共調達を促進
- 不公平となるような大企業との契約を是正（ガイドライン策定） 等

世界との「繋ぎ」

- J-Startup**地域版の立ち上げ
 - 地域スタートアップの世界へのブランド化
- JETRO等による海外発信 等

* 起業家精神（起業に限らず、新事業創出や社会課題解決に向け、新たな価値創造に取り組む姿勢や発想・能力等）

** 官民連携によるスタートアップ育成支援プログラム

スタートアップ・エコシステム拠点都市

【グローバル拠点都市】

スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム

(東京都、渋谷区、川崎市、横浜市、茨城県、つくば市、和光市等)

スタートアップやVC・大企業等の支援者が圧倒的に集積する東京都心部(渋谷、六本木・虎ノ門、大手町・丸の内、日本橋)を核に、ハブ&スポークの連携で研究開発拠点を有する各都市(川崎、つくば、和光、横浜)と連結。東京大、慶応大、早稲田大など有力大学連携で研究開発成果の事業化を促進。各自治体を中心としてスタートアップの新技术・新サービスの実証フィールドを提供。「新しい日常」に対応するデジタル・トランスフォーメーションも推進。

Central Japan Startup Ecosystem Consortium (愛知県、名古屋市、浜松市等)

日本を代表する製造業の集積とスタートアップとの繋がりでイノベーション創出を加速。モビリティ、インフラ、ヘルスケア、アグリ、光などを重点分野に協創プロジェクトを推進。名古屋大学を中心とする大学群で起業家教育・デジタル教育を強化。日本最大級のスタートアップ拠点「Station Ai (フランスのStationFに対抗)」を整備。

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム (大阪市、京都市、神戸市等)

三都市の強みを融合(大阪:大企業、資金、人材、京都:研究シーズ、製品化支援、神戸:社会実証実験・公共調達)。ヘルスケア、ものづくり、情報通信分野に重点。大阪大学、京都大学、神戸大学を中心に大学・研究機関、企業が連携。「大阪・関西万博」に向け経済界を含め京阪神一体となった支援体制を構築し、スタートアップの新技术・新サービスの機会創出を実施。

福岡スタートアップ・コンソーシアム (福岡市等)

2012年「スタートアップ都市宣言」以降、一貫して官民協働による起業支援やスタートアップのコミュニティ形成を推進。九州大学「起業部」をはじめ若手の活動が活性化。独立系VCの活躍、大型スタートアップイベントの定期開催、海外との連携強化などエコシステム形成が加速中。支援の更なる強化とFUKUOKA Smart EAST等での実証実験・公共調達等を通じたスタートアップを軸としたイノベーション創出を実施。

【推進拠点都市】

札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会(札幌市等)、仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会(仙台市等)、広島地域イノベーション戦略推進会議(広島県等)、北九州市SDGsスタートアップエコシステムコンソーシアム(北九州市等)



スタートアップの創出：アントレプレナーシップ教育とスタートアップ創出支援

ウイズコロナ・アフターコロナの時代において、自ら社会の課題を発見し、周囲のリソースや環境の制限を越えて行動を起こし **新たな価値を生み出していくアントレプレナーシップ**※の醸成は **社会全体で必須**であり、そのために必要な **学習や実践の機会を提供するアントレプレナーシップ教育を強力に推進**。大学発ベンチャーの創出・成長に向けた支援体制・環境整備とあわせて一体的・重点的に支援。

※起業家精神（起業に限らず、新事業創出や社会課題解決に向け、新たな価値創造に取り組む姿勢や発想・能力等）

拠点都市における大学 アントレプレナーシップ教育・スタートアップ創出の一体的・重点的支援

EDGE-NEXT※等による支援

※次世代アントレプレナー育成事業

起業家精神（アントレプレナーシップ）教育

実践的な教育プログラム

知識・思考法の取得

希望する学生すべてがアントレプレナーシップを身に付けられる環境を拠点都市の関連大学で整備

START、SCORE※等による支援

※大学発新産業創出プログラム、社会還元加速プログラム

スタートアップ創出に向けた研究開発

先進的な研究開発

試作品開発

SCORE大学推進型等による支援

起業活動や人材育成のための環境整備

大学の支援体制

ITインフラ等

我が国全体での裾野拡大に資するアントレ教育・支援のネットワーク・コミュニティ形成

成長性の高い有望な大学発ベンチャーを創出

さらに、官民イノベーションプログラム、SUCCESS※による出資を通じて、拠点都市大学から創出されたスタートアップのシード期・アーリー期の成長を強力に支援

※出資型新事業創出支援プログラム

政府系スタートアップ支援機関の連携によるワンストップサービス機能強化

スタートアップ支援を行う9機関でMOUを締結し、スタートアップ支援機関プラットフォームを創設（通称 Plus（プラス）“Platform for unified support for startups”）。今後は、スタートアップ・エコシステム拠点都市とも連携しながら、当該協定を中心とした支援機関連携の拡大（政府系機関、金融機関、ベンチャーキャピタル等）や、個別機関間の取組の深化を通じて、スタートアップ・エコシステムの形成を目指す。

スタートアップ支援における従来の課題

- 各機関がバラバラに支援メニューを出している
⇒ スタートアップにおける情報収集コストが高い
- 支援機関間で情報共有・政策連携が不十分
⇒ 質の高いスタートアップに対して集中支援が行われない

スタートアップ支援機関プラットフォーム

産総研、農研機構、AMED、IPA、JST、NEDO、中小機構、JICA、JETROの9機関が参加*し、ワンストップサービス機能を強化する（事業規模の合計は 約1,200億円） * 2020/7/16 現在

支援機関の特性に応じて一貫通貫の支援を実施



具体的な取組内容

【取組1】 支援情報の共有・整理・発信

定例会の実施、支援施策の一元的な情報発信、ワンストップ窓口を設置

【取組2】 個別事業の相互連携の促進

参加機関間の支援メニューを連携させて、支援の幅を拡大

一貫通貫した支援の例



研究開発支援による大学発ベンチャーの創出

事業成果・
評価結果の共有



研究開発型スタートアップの研究開発支援

事業内容・
海外展開ニーズ共有



現地アクセラレータ支援の活用した海外展開支援

スタートアップの育成： 日本版SBIRの抜本改革

○ イノベーション政策として位置づけを明確化

科技イノベ活性化法へ根拠規定を移管し、内閣府のリードで省庁横断の取組を強化

○ スタートアップ等への予算の支出機会の増大（バランスの取れた支出目標の策定と実施）

特定新技術補助金等の支出の目標に関する方針の作成

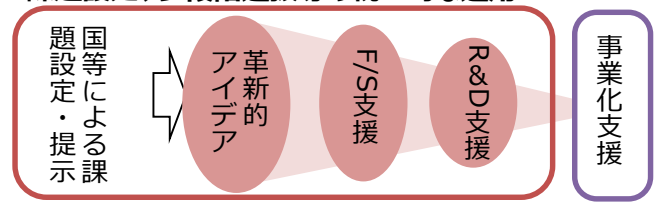
- ・ 研究開発の特性等を踏まえつつ、イノベーション創出の観点からスタートアップ等への支出機会の増大を図るべき一定の研究開発予算を「特定新技術補助金等」として、その一定割合を支出目標とする。

○ スタートアップ等によるイノベーションの促進に向けた各省統一的な運用と社会実装の促進

公募・執行に関する統一的なルール

- ①政策ニーズに基づく**研究開発課題の提示**、
- ②**段階的に選抜**しながらの連続的支援、
- ③**プロジェクトマネージャー**による運営管理、調達・民生利用への繋ぎ等の支援、
- ④スタートアップ等に適した**運用、審査基準、体制の標準化**などを検討。

・課題設定、多段階選抜等の統一的な運用



研究開発成果の社会実装のため、随意契約制度の活用など事業活動支援等を実施

※ この他、法律外で政府調達での入札資格の特例や、SBIR特設サイトでの採択企業紹介等

➡ 法施行後、直ちに事業を開始できるよう、各種制度の整備、予算事業の組み替え等を行っていく。

(参考) コロナ対応： スタートアップ、VCへの資金供給

- 日本政策金融公庫、日本政策投資銀行、中小機構、産業革新投資機構等の政府系機関から、スタートアップ向けに制度融資や資本性ローン、出資の供給を実施。さらにベンチャーキャピタル向けのファンド資金供給も強化。

資本性ローンによる支援

- 日本政策金融公庫・商工中金による「新型コロナ資本性ローン」を創設【二次補正（1.3兆円規模）】
 - 最大20年間償還不要（一括償還）
 - 利率は、利子補給により〔中小〕当初3年：0.5% 4年目以降：赤字0.5%、黒字2.6%～2.95%
〔国民〕当初3年：1.05% 4年目以降：赤字1.05%、黒字3.4%～4.8%

出資資金による支援

- 日本政策投資銀行（DBJ）コロナリバイバルファンド【一次補正＋二次補正（約6,000億円規模）】
 - ベンチャー投資、ベンチャーキャピタルへの出資いずれも対応
- 中小機構のファンド出資【中小機構の自己勘定】
 - ベンチャーキャピタルへのファンド（LP）出資
 - ⇒これらDBJ・中小機構と、現下において単独では設立が困難な民間のベンチャーキャピタルとのマッチングをハンズオンで実施。
民間のベンチャーキャピタルとDBJ・中小機構との共同出資による政策的ファンドの設立を調整中。
- 産業革新投資機構（JIC）ベンチャーファンド
 - 認可ファンド（JIC Venture Growth Investments）を立ち上げ
 - ⇒長期・大規模な投資を必要とするグロースステージ及び民間だけでは難しい分野への投資を実施。

(参考) スタートアップ支援の各省プログラム：①スタートアップの「創出」

現在

今後

産学連携
による
優れたシード
創出・発掘

【内】宇宙ビジネスアイデアコンテスト「S-Booster」 国内外から幅広く斬新なアイデアを発掘し、資金調達に向けた事業化初期支援を実施。

【総】異能vation ICT分野において奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援
挑戦を継続する本プログラムの卒業生の地球規模の展開への支援強化を検討

【文】大学発新産業創出プログラム(START) 事業プロモーターのマネジメントのもと、技術シーズから事業化を目指す研究者の研究開発を支援

【文】社会還元加速プログラム(SCORE) 外部機関等との連携を通じ、大学におけるベンチャー創出支援体制の構築を支援

【文】産学連携医療イノベーション創出プログラム 大学等が有する「早期段階の挑戦的な技術シーズ」の医療適用を重点的に支援

【農】「知」の集積と活用場の推進事業 産学官が連携し、革新的な研究成果を生み出すオープンイノベーションの場

【農】農林水産分野の技術開発・事業化を担うベンチャー企業等の育成支援を検討

【農】林業イノベーション推進総合対策 ICT等を活用した技術開発や、異分野技術の導入等によるオープンイノベーションの創出を促進

【経】官民による若手研究者発掘支援事業 民間企業と若手研究者による共同研究等を支援

【経】大学連携イノベーションデスク事業 大学・大学発ベンチャーと海外企業・大学とのマッチング支援のための相談窓口を設置

【経】新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業 社会課題を解決する技術シーズの事業化を、人的支援も含め連続的に支援

【文】次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT) 大学等におけるアントレプレナー育成支援、実践プログラムの構築等を実施
アントレプレナーシップ教育のプラットフォームの在り方や、教育人材の育成、インフラ整備等を検討

【文】社会還元加速プログラム(SCORE) 研究者等に対するアントレプレナー育成の提供、ビジネスモデル探索活動の支援

【経】グローバル起業家等育成プログラム 起業家候補等をシリコンバレー等に派遣し関係者との意見交換、事業プラン発表等を行うプログラムを実施

【経】医工連携イノベーション推進事業 研究開発事業で採択したベンチャーへの教育コンテンツを整備

【経】持続的なスタートアップ経営人材向けの転職市場の創出を検討

【環】環境と成長の好循環に資する担い手育成支援等調査事業 高専生による技術シーズの社会発信機会や社会課題解決型企業育成の仕組みを検討・構築

【総】ICT分野の先端的な技術シーズを有するスタートアップ・ベンチャーの研究開発支援を検討

【文】大学発新産業創出プログラム(START) 事業プロモーターのマネジメントのもと、技術シーズから事業化を目指す研究者の研究開発を支援

【文】社会還元加速プログラム(SCORE) 研究者を含む事業化チームに対しビジネスモデル仮説の現実化、高度化を支援

【経】医工連携イノベーション推進事業 ベンチャーの新規参入を図るため、アーリーステージでの事業化を支援

【経】新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業 VC等と協力して基盤開発等を支援し、新エネスタートアップ企業の成長を促進

【経】研究開発型スタートアップ支援事業 VC等と協力して実用化開発等を支援し、研究開発型スタートアップの成長を促進

【防】安全保障技術研究推進制度 先進的な民生技術についての基礎研究（ハイリスク研究も推奨）を支援

優秀な経営者
(CxO人材)
供給

GAPファンドの
活用による
資金供給

(参考) スタートアップ支援の各省プログラム：②スタートアップの「育成」

現在

今後

政府による
一貫通貫した
集中支援

【内、関係省庁】日本版SBIR制度 指定補助金等

ICT、農林水産、環境等を始めとする各分野において、PoC/FSの初期段階から事業化までの連続的な支援を検討

【総】ICT分野のスタートアップ等へ、技術から事業化までの様々な障壁を支援する仕組みを検討

【厚】医療系ベンチャー・トータルサポート事業「MEDISO」 医療系ベンチャー起業等からのあらゆる相談に対し、多様な専門家によりワンストップで支援

【農】林業イノベーション推進総合対策 産学官や異分野領域がチームを組んで、林業の新技術の開発から普及に至る一体的な取組を推進

【農】農林水産分野の技術開発・事業化を担うベンチャー企業等の育成支援を検討

【経】ヘルスケア関連分野におけるワンストップ相談窓口「Healthcare Innovation Hub」 ファンドや民間企業等に繋ぐワンストップ窓口

【経】ビジネスモデルの磨き上げ・共創や、成長に向けた組織マネジメントの強化等の促進を検討

【国】交通運輸技術開発推進制度 交通運輸分野における政策課題解決に資する研究開発テーマから研究課題を採択して委託
公募対象をスタートアップ・ベンチャー企業主体に拡張し、多段階選択等の導入についても検討

【国】建設技術研究開発助成制度 大学や企業等の建設分野における先駆的研究開発を助成する競争的資金制度
応募対象を研究開発型スタートアップ等とした中小企業タイプを設立。

【環】環境技術実証(ETV)事業 第三者機関の実証結果公開による環境技術普及の支援

【内】宇宙ビジネスアイデアコンテスト「S-Booster」 国内外から幅広く斬新なアイデアを発掘し、資金調達に向けた事業化初期支援を実施。

【農】「知」の集積と活用場の推進事業 産学官が連携し、革新的な研究成果を生み出すオープンイノベーションの場

【経】産学融合拠点創出事業 マルチステークホルダーによるネットワークを創設し、産学連携オープンイノベーションを活性化させるエコシステムを形成

【経】オープンイノベーション促進税制 スタートアップ企業に対する出資について、所得控除

大企業との
オープン
イノベーション
促進

【内】医療研究開発革新基盤創成事業(CiCLE)/ViCLE AMEDによる産学・産産連携で行う医薬品や医療機器、再生医療等製品、医療技術等の実用化支援

【財】日本政策投資銀行(DBJ)の特定投資業務 新事業開拓や異分野連携等に取り組む企業へ資本性資金を供給
(新型コロナリバイバル成長基盤強化ファンドでは新型コロナの影響を受けた企業を支援)

【文】出資型新事業創出支援プログラム(SUCCESS) JSTの研究開発成果に基づく事業活動への出資、人的・技術的支援

【文】官民イノベーションプログラム 国立大学の研究開発成果の事業化、大学発ベンチャー等への出資
第2号ファンドにより支援を強化

【経】中小機構ファンド出資 ベンチャーキャピタルへのファンド(LP)出資を通じた、ベンチャー、中小企業へのリスクマネー提供

【経】産業革新投資機構(JIC)ベンチャーファンド 長期・大規模投資を必要とするグロースステージ及び民間だけでは難しい分野への投資を実施

大規模な
成長資金の
供給

(参考) スタートアップ支援の各省プログラム：③グローバルへ「繋がる」エコシステムを形成する

現在

今後

グローバル連携の促進

【内】宇宙ビジネスアイデアコンテスト「S-Booster」 国内外から幅広く斬新なアイデアを発掘し、資金調達に向けた事業化初期支援を実施。

【総】異能vation ICT分野において奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援

挑戦を継続する本プログラムの卒業生の地球規模の展開への支援強化を検討

【農】「知」の集積と活用の場推進事業 産学官が連携し、革新的な研究成果を生み出すオープンイノベーションの場

【経】J-Startupプログラム 優れたスタートアップ企業を選定し、集中支援

国内外のアクセラレーター同士のマッチングによる海外展開の推進など、集中支援の強化を検討

【経】グローバル起業家等育成プログラム 起業家候補等をシリコンバレー等に派遣し関係者との意見交換、事業プラン発表等を行うプログラムを実施

【経】医療機器開発支援ネットワーク伴走コンサル 事業化プロセス全般への専門家による助言の実施

知財やグローバル展開支援の拡充や、地域の特徴を生かした医療機器産業エコシステム形成を検討

【経】大学連携イノベーションデスク事業 大学・大学発ベンチャーと海外企業・大学とのマッチング支援のための相談窓口を設置

【経】海外のグローバル・カンファレンスの誘致、有名キャピタリスト等の招致によるマッチングイベント開催を検討

【内】地方創生SDGs金融の推進及び地方へのESG投融資の促進支援

地方創生SDGsに取り組む事業者の登録・認証制度構築に向けたガイドラインを作成し、ESG投融資の促進を図る

【総】起業家甲子園・起業家万博 地域発ICTスタートアップの創出による地域課題の解決や我が国経済の活性化等を目的に、ビジネスプランコンテストを実施

【文】次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT) 大学等におけるアントレプレナーシップ教育に関するコミュニティ・ネットワーク形成を促進

【厚】医療系ベンチャー・トータルサポート事業「MEDISO」

アカデミア・ベンチャー企業等を対象とした「出前相談会」を開催し地方発シーズの実用化を支援

地域の新規サポーターを発掘し、地域の支援体制を充実

【農】林業イノベーション推進総合対策 ICT等の先進技術を活用した革新的技術の開発・導入に向けたマッチミーティングの開催やネットワークづくりを実施

【農】「知」の集積と活用の場推進事業 産学官が連携し、革新的な研究成果を生み出すオープンイノベーションの場

【経】J-Startupプログラム 優れたスタートアップ企業を選定し、集中支援

国内外のアクセラレーター同士のマッチングによる海外展開の推進など、集中支援の強化を検討

【経】産学融合拠点創出事業 広域な地域ブロックにおいて、複数大学と公的研究機関、企業、金融機関、地方自治体等によるネットワークを創設

【経】首都圏の事業会社と地域スタートアップのオープンイノベーション促進を支援し、地方自治体連携によるエコシステム拠点形成の強化を検討

【経】政府設定の社会課題解決に取り組むスタートアップを中心としたコンソーシアムの支援を検討

【内、経】規制のサンドボックス制度 革新的な技術やビジネスモデルの実用化の可能性を検証し、実証により得られたデータを用いて規制の見直しにつなげる制度

【経】グレーゾーン解消制度 事業者が安心して新事業活動を行えるよう、具体的な事業計画に則して規制の解釈や適用の有無を確認できる制度

【経】新事業特例制度 安全性等の確保を条件として、企業単位で規制の特例措置の適用を認める制度

【経】外国人起業活動促進事業(スタートアップピザ) 地方公共団体から起業支援を受ける外国人起業家に対し、最長1年間の入国・在留を許可

【経】ストックオプション税制の適用対象者の拡大 スtockオプションを利用したインセンティブ付与の対象拡大による、国内外の高度・専門人材獲得促進

【経】政府設定の社会課題解決に取り組むスタートアップを中心としたコンソーシアムの支援を検討

ローカルなイノベーションネットワークの形成

規制改革等による事業環境整備